

告示	番号	25	慢性心疾患
	疾病名	収縮性心膜炎	

収縮性心膜炎

しゅうしゅくせいしんまくえん

概念・定義

心膜の炎症が数ヶ月以上にわたって徐々に出現するか持続するもの。慢性に経過する心膜肥厚（収縮性心膜炎）をきたし、心臓の充満障害を来す疾患。うっ血性心不全症状、呼吸困難などを認め、拘束型心筋症の病態を呈する。不顕性に発症し発病時期がはっきりしないことが多い。有症状の場合は、外科的に心膜切除をおこなう。本症は治療困難のことがある。

症状

症状は、心臓の拡張障害によって生じる。症状はうっ血性心不全と同様である。肺うっ血は稀であるが、呼吸困難、起坐呼吸、遷延する易疲労、体重増加不良をみることがある。右心不全となれば、浮腫、肝腫大ともなる

治療

利尿薬投与や運動制限。有症状の場合は、外科的に心膜切除をおこなう

抜粋元：http://www.shouman.jp/details/4_22_26.html